

**製品名: G6PD マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM81053**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ELISA,FC
反応性	人間、ネズミ、ウサギ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:500,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	59kDa

**抗原情報**

遺伝子名	G6PD
別名	G6PD1
遺伝子 ID	2539.0
SwissProt ID	P11413
免疫原	大腸菌で発現したヒト G6PD の精製された組み換え断片。

**背景**

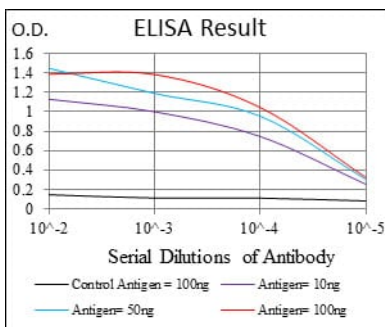
この遺伝子はグルコース-6-リン酸脱水素酵素をコードします。このタンパク質は、ハウスキーピング X 連鎖遺伝子によってコードされる細胞質酵素であり、その主な機能は、酸化剤に対する防御および還元的生合成反応における重要な電子供与体である NADPH の

産生です。G6PDはその遺伝的多様性において特筆すべきものです。G6PDには、主にミスセンス変異によって生じる多くの変異体があり、酵素活性レベルと関連する臨床症状は多岐にわたります。G6PD欠損は、新生児黄疸、急性溶血、または重症慢性非球状溶血性貧血を引き起こす可能性があります。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする2つの転写バリエーションが見つっています。

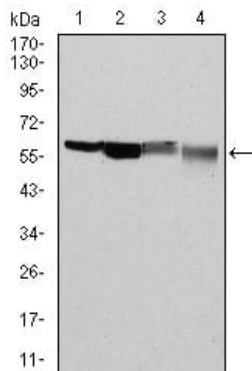
## 研究分野

-

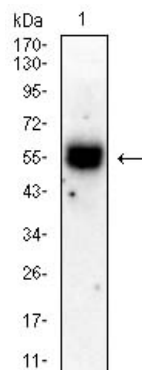
## 画像データ



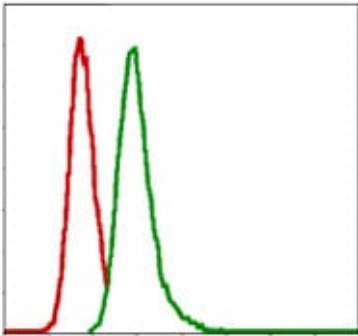
黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



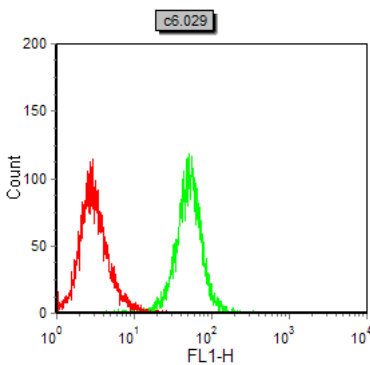
Hela (1)、MCF-7 (2)、Jurkat (3)、および K562 (4) 細胞溶解物に対する G6PD マウス mAb を使用したウエスタンブロット分析。



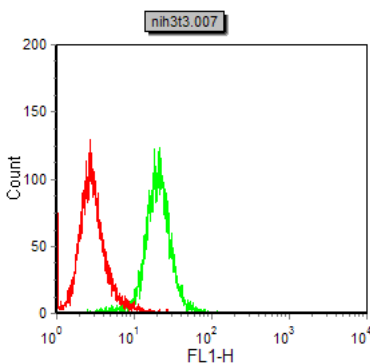
C2C12 細胞溶解物に対する G6PD マウス mAb を使用したウエスタン ブロット分析。



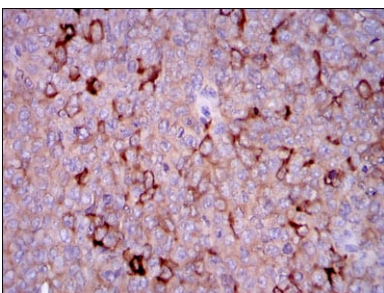
G6PD マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した MCF-7 細胞のフローサイトメトリー分析。



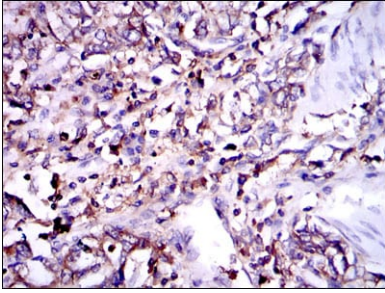
G6PD マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した C6 細胞のフローサイトメトリー分析。



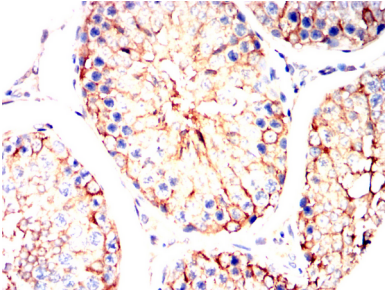
G6PD マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した NIH3T3 細胞のフローサイトメトリー分析。



G6PD マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト卵巣癌組織の免疫組織化学分析。



G6PD マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト胃癌組織の免疫組織化学分析。



G6PD マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ウサギ精巣の免疫組織化学分析。